

令和7年度

e-おもてねっと 活動報告

「全国システム実務者研修会」

令和7年11月13日
e-おもてねっと



I. 活動報告

1. 運営組織
2. 活動状況
3. e-お菓子ねっとサービス概要
4. 取扱いデータ種の説明
5. 導入のメリット
6. V1、V2フォーマット
7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移

II. 2025年度の検討事項

1. 伝票レスガイドライン作成の検討
2. 帳票請求支払データサービス

III. お願い事項、情報共有 等

1. メール機能の登録情報最新化のお願い（障害通知メール、情報共有メール・アンケート機能）
2. 各種アンケートへのご協力をお願い
3. SolutionGateについて（旧カスタマーポータル）
4. 導入事例の更新（丸彦製菓様）

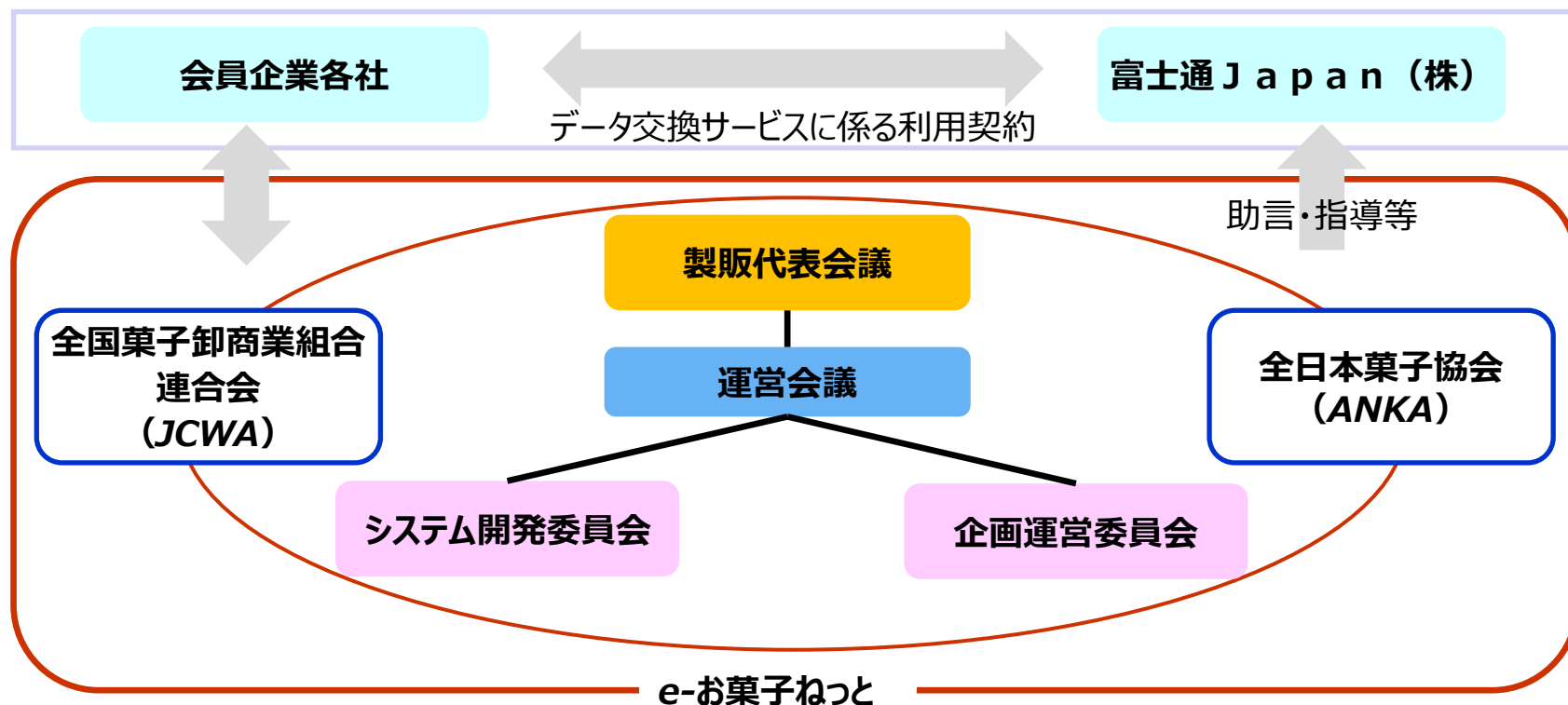
I . 活動報告

1. 運営組織
2. 活動状況
3. e-お菓子ねっとサービス概要
4. 取扱いデータ種の説明
5. 導入のメリット
6. V1、V2フォーマット
7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移

「e-お菓子ねっと」は、ご利用頂く会員に対してデータ交換サービスが円滑かつ適切に提供されるよう関係業務を行う任意組織です。

「e-お菓子ねっと」は、全国菓子卸商業組合連合会、全日本菓子協会双方の代表者から構成される「製販代表会議」の下、実務者による「運営会議」、その配下に「企画運営委員会」及び「システム開発委員会」を常設し、会員の利便性向上や、会員からの要望や流通業界の進展に即したシステム開発を行っております。

なお、システム運営と開発は、富士通Japan（株）社へ委託しています。



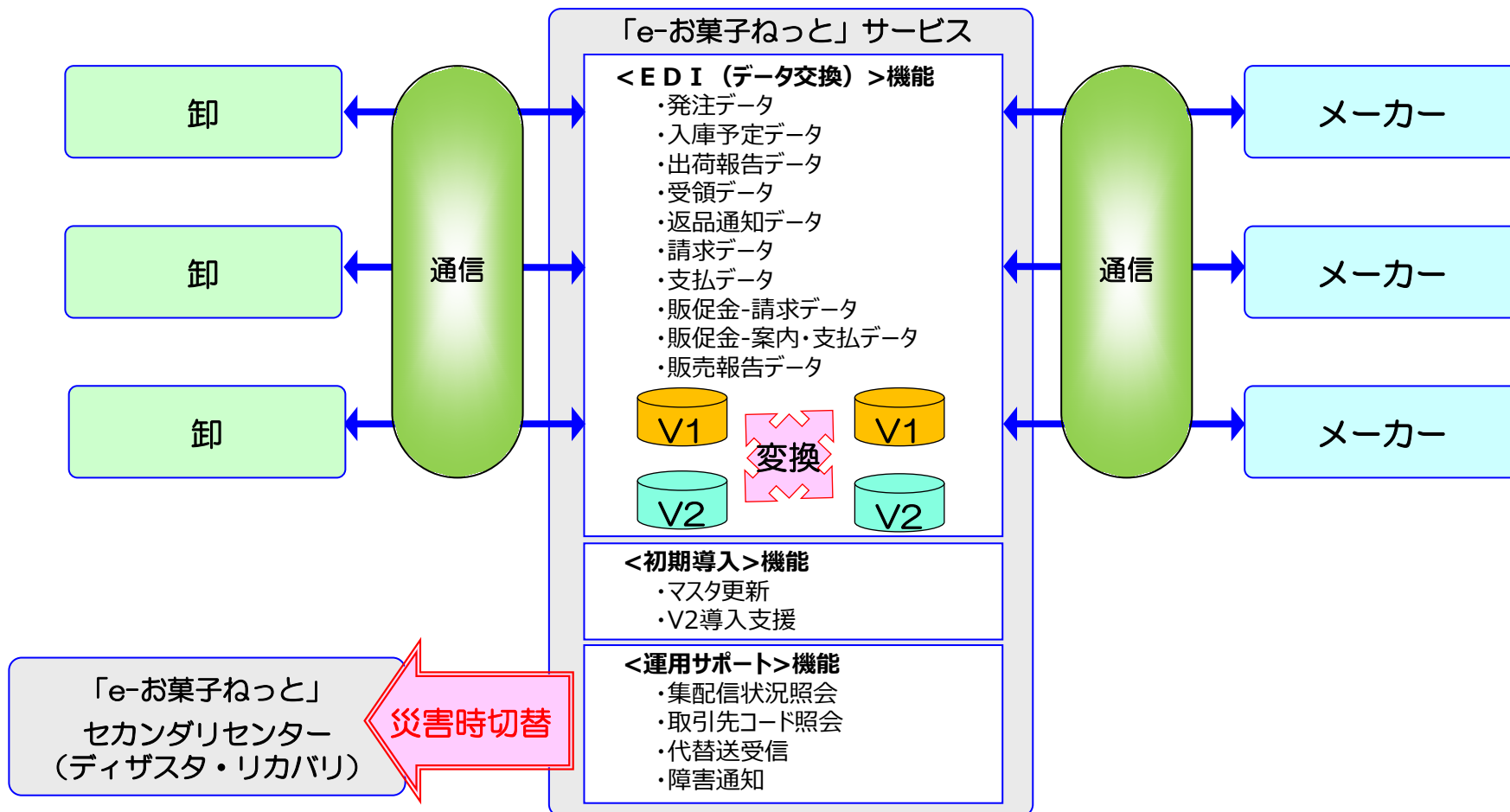
◆活動概要と2025年度の活動実績（2025年4月から2026年3月までの実績、見込）

No.	会議体名	実施回数		活動概要
1	製販代表会議	2	回	活動方針や予算の決定、規約の改訂など
2	運営会議	6	回	各分科会からの提案事項、運営課題を検討など
3	システム開発委員会	6	回	システム開発案件の検討、仕様・検証結果の承認など
4	企画運営委員会	8	回	普及促進 会員向けの研修会・説明会の企画・検討 商品分類（分類基準表）の維持管理。及び、普及促進など
5	全国システム実務者研修会	1	回	本日開催（2025年11月13日）

3. e-お菓子ねっとサービス概要

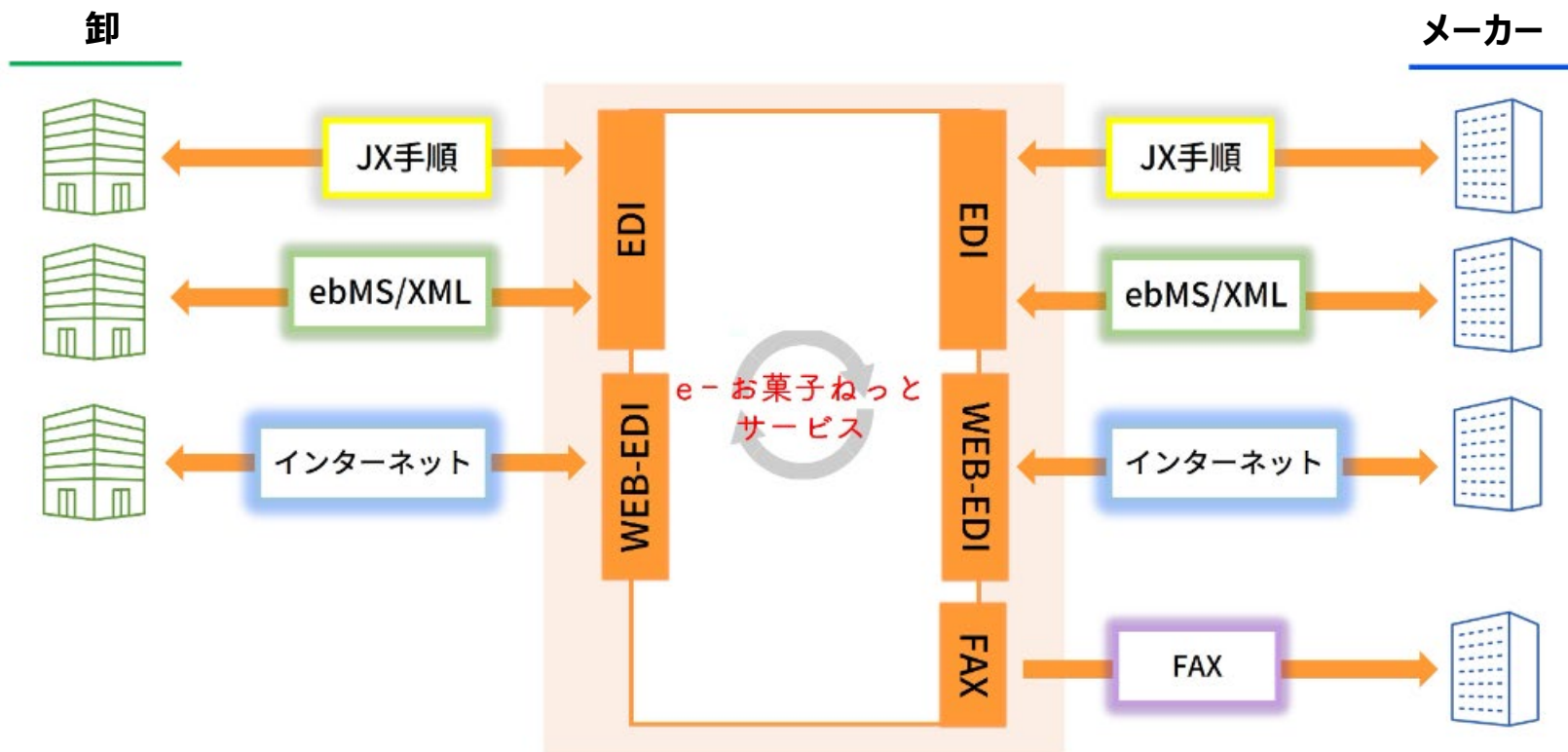
(1) 「e-お菓子ねっと」サービスの機能構成

- ①「E D I（データ交換）」機能 : 卸⇔メーカー間のデータ交換を実現する機能
- ②「初期導入」機能 : 「E D I サービス」を開始（変更）する際に利用する機能
- ③「運用サポート」機能 : 「E D I サービス」利用中に発生するインシデントに対応する機能



(2) 「e-お菓子ねっと」サービスの接続方法

e-お菓子ねっとのデータの受け渡し方法（接続方法）は、「EDI」「WEB-EDI」「FAX配信」の3種類。

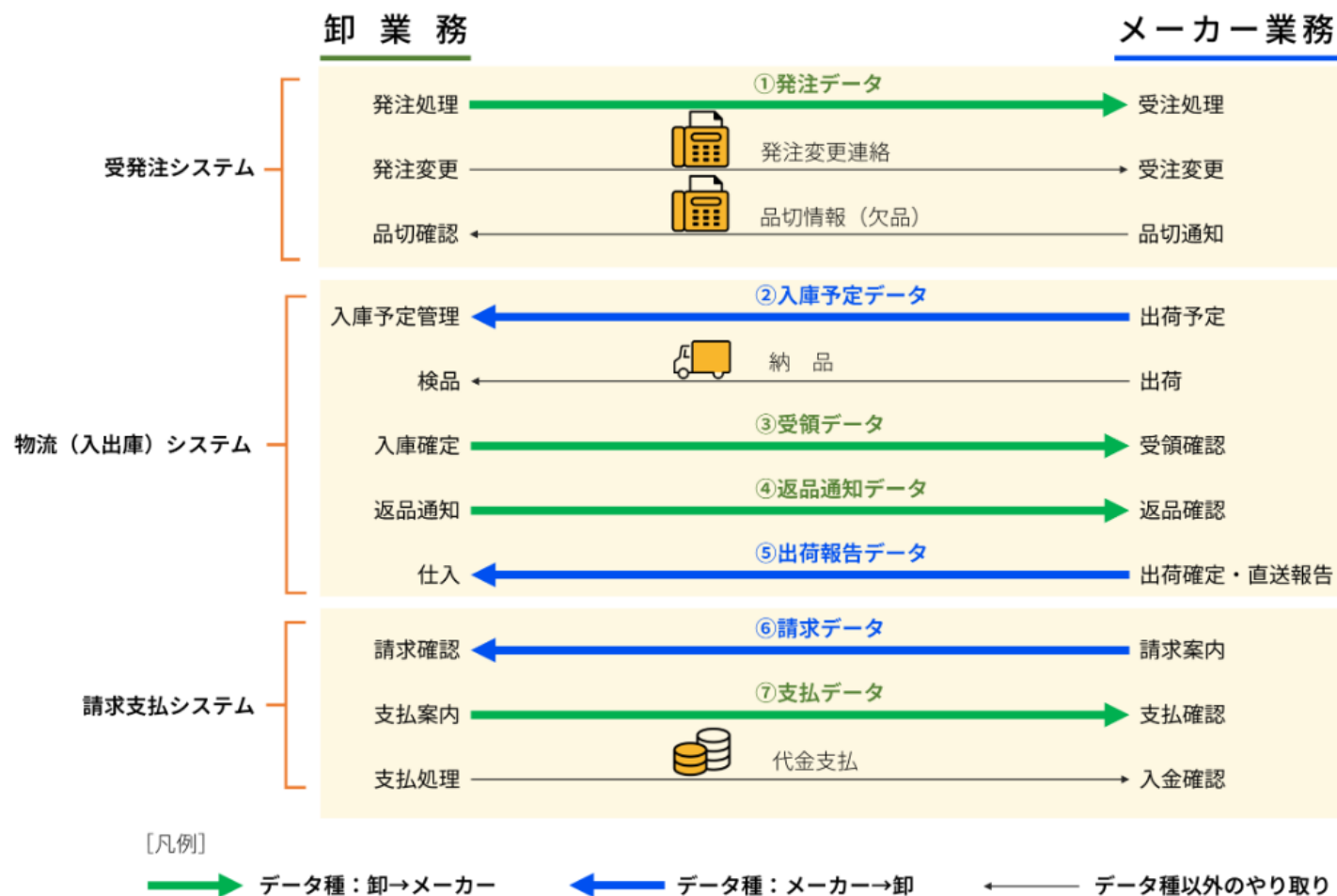


4. 取扱いデータ種の説明

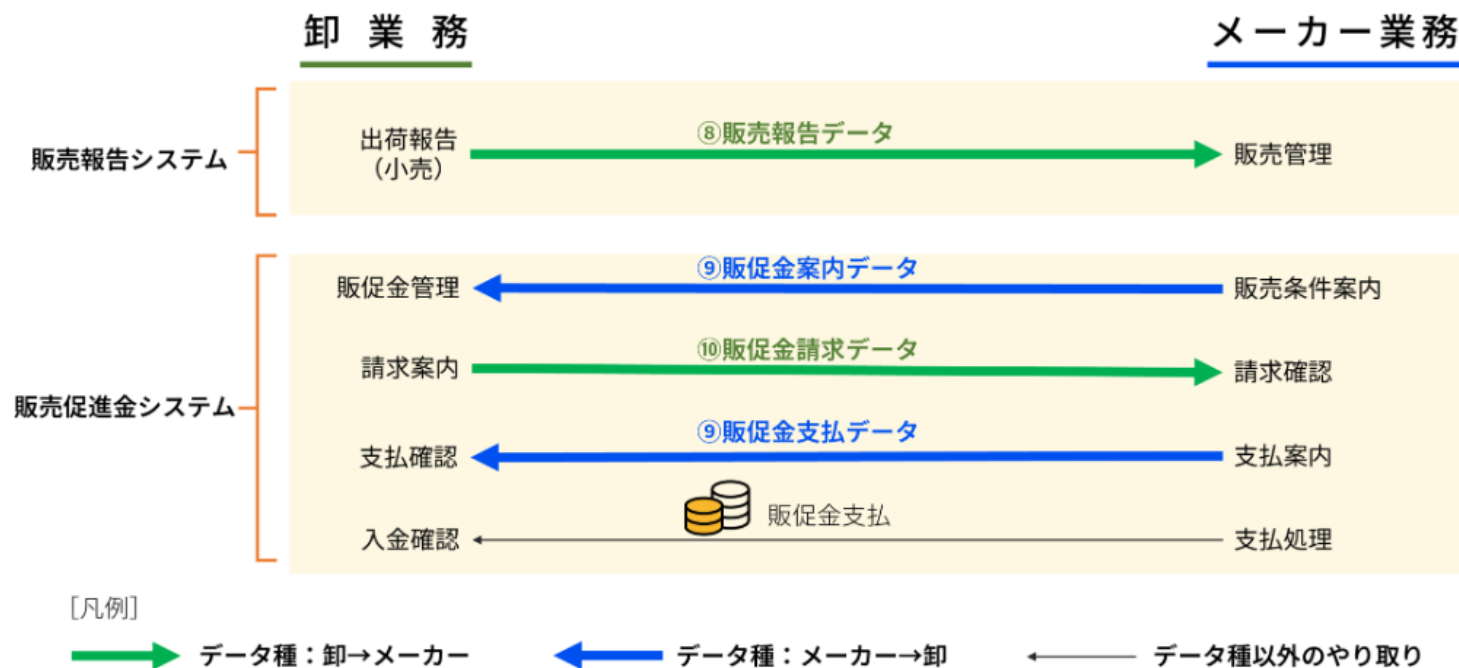
(1) 業務プロセスとデータ種

e-お菓子ねっとは、発注から請求支払までの業務プロセスにおいて、10種類のデータ種を提供。

1) 受発注～物流（入出荷）～請求支払の業務プロセス



2) 販売報告～販売促進業務プロセス



(2) データ種別一覧（全10データ種）

データ種	概要	卸				データの流れ	メーカー				
		EDI		Web-EDI			EDI		Web-EDI		FAX
		V1	V2	V1	V2		V1	V2	V1	V2	
発注	卸、メーカー間の受発注情報	○	○	○	○	→	○	○	○	○	○
入庫予定	受注データ(発注データ)から作成されるメーカーの出荷予定情報	○	○	○	○	←	○	○	○	○	-
受領	卸での入庫確定により作成される受領情報	○	○	-	-	→	○	○	-	-	-
返品通知	卸からメーカーへの返品通知情報	○	○	-	-	→	○	○	-	-	-
出荷報告	メーカーから小売、二次卸等への直送売上／返品情報 又はメーカーから卸への店入売上／返品情報	○	○	○	○	←	○	○	○	○	-
請求明細	請求明細・金額の請求情報	-	○	-	○	←	-	○	-	○	-
支払明細	支払明細・金額の支払情報	-	○	-	○	→	-	○	-	○	-
販売報告	卸の小売店出荷情報	○	○	○	○	→	○	○	○	○	-
販促金案内・支払	案内(予定)：メーカーが支払う販売促進金の案内情報 支払(確定)：販売促進金の支払明細・金額の支払情報	○	-	-	-	←	○	-	-	-	-
販促金請求	販売促進等に対する販売促進金の請求明細・金額の請求情報	○	-	-	-	→	○	-	-	-	-

5. 導入のメリット

(1) データ種と導入メリット

データ種ごとに卸とメーカーそれぞれの利用メリット。

	No.	データ種	卸のメリット	メーカーのメリット
受発注システム	1	発注	①発注業務の省力化 ②時間・コスト削減 ③発注番号管理による業務効率化 ④人的ミス削減 ⑤メーカーFAX受信	①受注業務の省力化 ②受注に対する返信FAXの廃止 ③商品需給・物流配送の効率化 ④FAX受信が可能
物流(入在庫)システム	2	入庫予定	①入庫業務の省力化 データ活用により、検品作業の効率化が図れます。 発注データと照合することで商品入庫前に未納商品（欠品等）の把握ができます。 ②時間・コスト削減 納品書（伝票類）及び商品の検品作業（自社発注情報との照合）の省力化により、検品作業コストの削減ができます。 ③在庫情報の最新化 入庫前に最新の在庫情報の把握ができます。 最新在庫情報を把握することにより、速やかな発注へ繋げることができます（機会ロス削減）。	①出荷作業の効率化 未納商品および出荷調整後の数量を迅速に卸へ通知できます。 ②コスト削減 相互了承のもと、出荷伝票の印刷が不要になります。
	3	受領	①会計処理の効率化・省力化 ②違算発生防止	①売上業務の効率化 ②受領書確認作業の省力化 ③保管スペース削減
	4	返品通知	①返品処理業務の効率化・省力化 ②コスト削減	①返品業務の効率化 ②返品計上の早期化
	5	出荷報告	①直送案内業務の省力化・迅速化 ②買掛計上の省力化・正確化	①直送案内業務の省力化・迅速化 ②卸との店入れ情報共有による省力化・正確化

	No.	データ種	卸のメリット	メーカーのメリット
請求支払システム	6	請求明細 (V2のみ)	①買掛金照合業務の省力化	①請求業務の効率化
	7	支払明細 (V2のみ)	①支払業務の効率化	①売掛金照合業務の省力化
販売報告システム	8	販売報告	①販売実績提供業務の省力化・コスト削減 ②迅速な情報共有	①マーケティング等への活用 ②販売実績の契約条件への利活用
販売促進金システム	9	販促金案内 ※販促金支払と 共通フォーマット	①販促金情報共有の迅速化・省力化 ②販促金管理強化	①販促金情報の共有の迅速化・省力化 ②販促金管理強化
	10	販促金請求	①販売促進金業務の合理化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現	①販売促進金照合業務の省力化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現
	9	販促金支払 ※販促金案内と 共通フォーマット	①販売促進金照合業務の省力化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現	①販売促進金業務の合理化 ②月次損益確定の早期化 ③単品別・小売店別収益管理の実現

詳細説明は下記ホームページに記載しております。

HOME > サービス > データ種と導入メリット

6. V1、V2フォーマット

(1) e-お菓子ねっとV2フォーマットを勧める理由

①データ利用料がV1よりV2が安価である

(V2のみの請求・支払データとV1のみの販促金データを除く)

②今後の法制度対応でV1のフォーマットには空き領域が少ないため、V2のみの対応となる可能性がある（予定）

(実際に請求・支払データは軽減税率の対応でV1は廃止)

(2) e-お菓子ねっとV1/V2フォーマットの違いについて

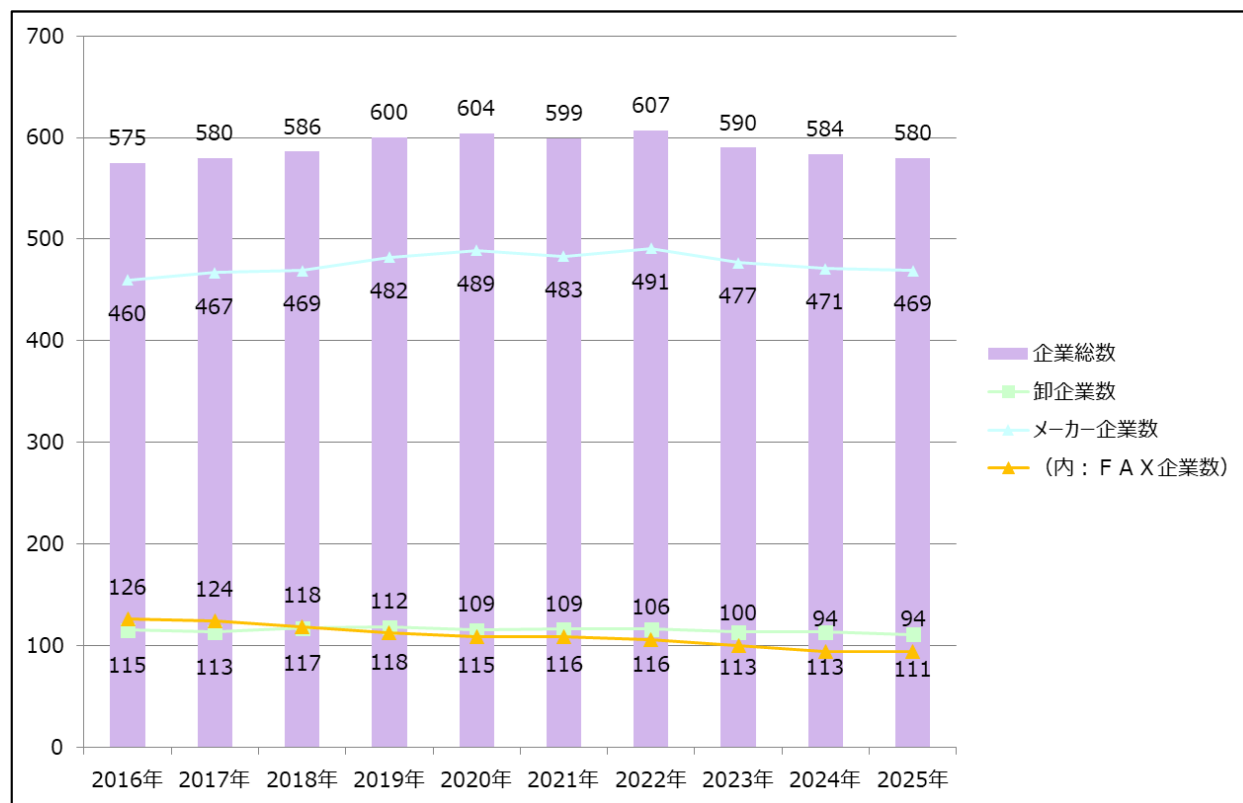
項目	V1	V2
レコードサイズ	2 5 6 Byte	1 2 0 0 Byte
レコード構成 (詳細次頁参照)	ヘッダーと明細は別レコード ※ 予備領域がほぼ無い	ヘッダーと明細は同一レコード ※ 1レコード中にヘッダー部分と明細部分があるため扱い易くなっている。 また、予備領域に余裕がある
単価 (例) 発注データ/JX手順の場合	明細：@ 1. 6 円	明細：@ 0. 8 円
新規項目追加	—	・発注データ 下請法対応として「伝票表示区分／内容、支払期限」項目を新たに追加 ・出荷報告データ 伝票レス／検品レスを目的とし、納品書や受領伝票でやり取りしている内容をEDI・Web-EDIの項目に追加 (「伝送区分」「請求締日」「住所」等) ・全V2データ種共通 英数カナ／漢字での日本語表現ができるように「日本語区分」項目を追加
卸発注伝票No.の桁拡張	6 桁 (予備欄で拡張し 8 桁可能)	8 桁 ※ V2を利用中でも6桁の伝票No.で運用している卸もいるため、桁数は相対企業間で確認を行い、6桁運用時には上2桁をゼロ埋めとする。

7. 加入企業数とV2利用者数、データ量の推移

(1) 加入企業数の推移

2025年4月時点で加入 580社 《 卸 111社、メーカー 469社（内、94社がFAX配信のみ利用） 》

・全体では直近1年：－4社（卸：－2、メーカー：－2）。



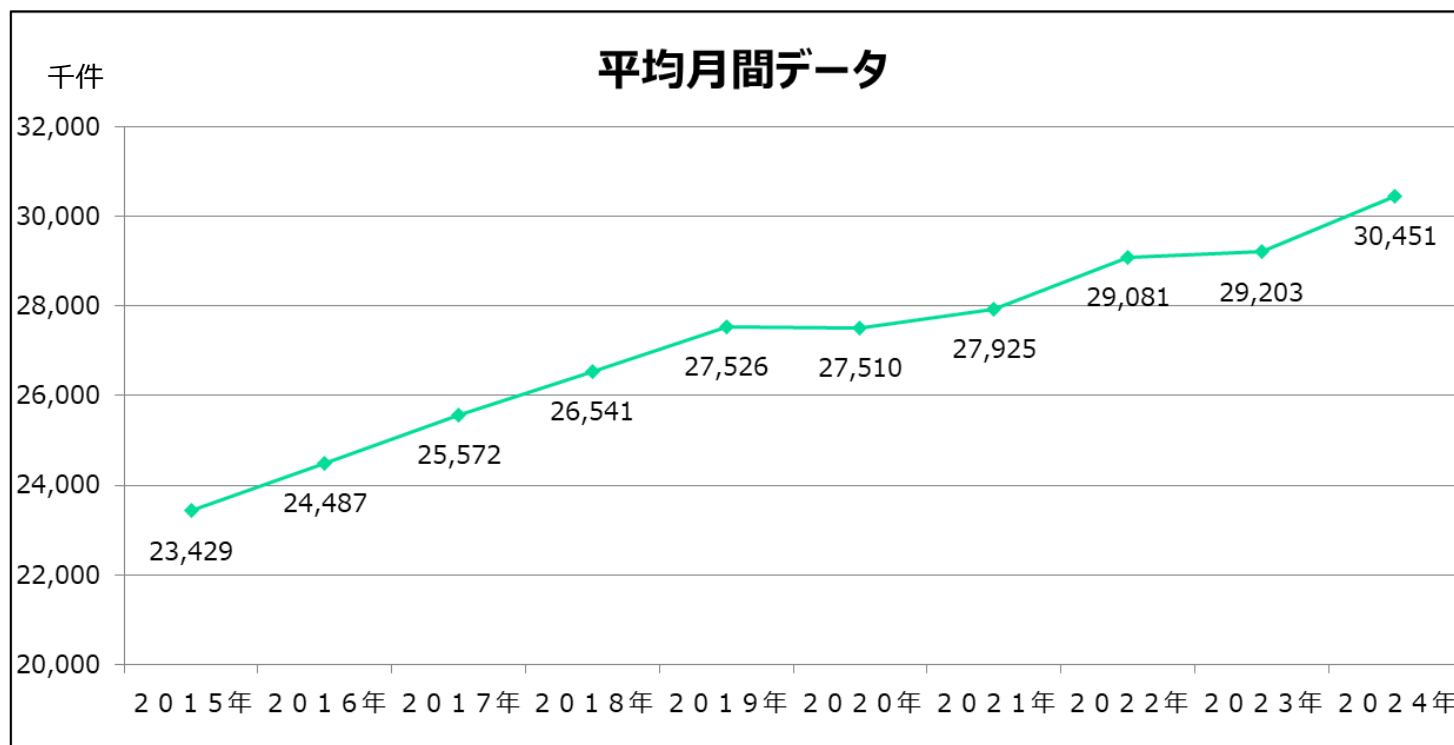
	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	単位：社	
企業総数	575	580	586	600	604	599	607	590	584	580
卸企業数	115	113	117	118	115	116	116	113	113	111
メーカー企業数	460	467	469	482	489	483	491	477	471	469
内:FAX企業数	126	124	118	112	109	109	106	100	94	94

(2) 総処理件数推移（年度別推移）

2024年度（※）の月間平均件数は、約30.5百万件。年間総件数は、約365百万件

※…2024年4月～2025年3月。2025年度（2025年4月～2026年3月）のデータは集計中です。

・総処理件数は前年比＋4％



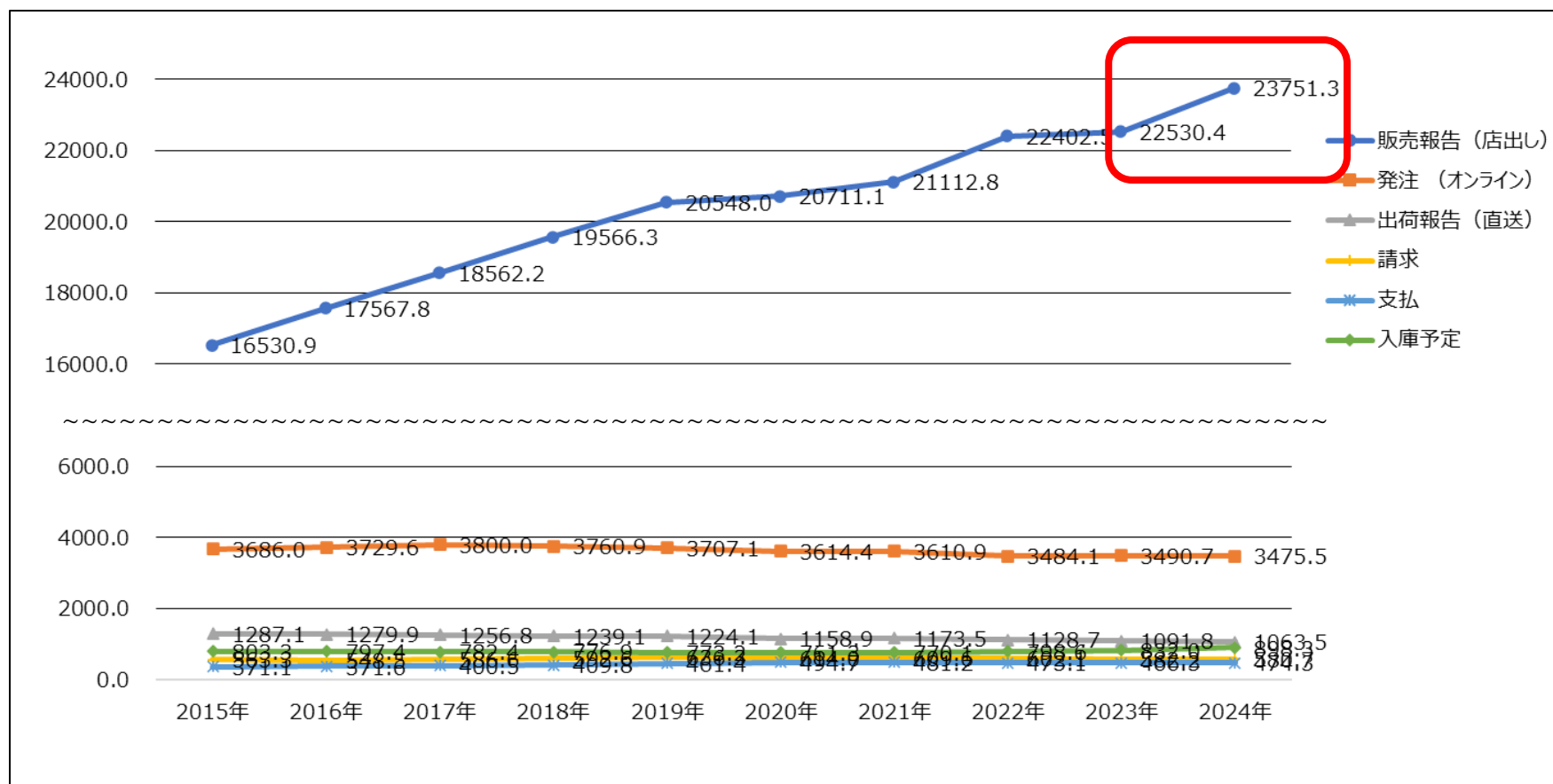
(単位：千件)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
平均月間データ	23,429	24,487	25,572	26,541	27,526	27,510	27,925	29,081	29,203	30,451
増加率	—	105%	104%	104%	104%	100%	102%	104%	100%	104%
増加件数	—	1,058	1,085	969	985	-16	415	1,156	122	1,248

(3) データ種別・年度別の月間処理件数推移

(3) - 1. 全データ種

販売報告データが前年比約+5.4% (+1,220.9千件) と増加



単位は【千件】 処理件数は、月平均

※販売報告データ：卸が小売に販売した実績データ

(旧：店出し) ・発注(ケース)に対し、出荷は小分け(ボール等)されるため、件数が多くなります

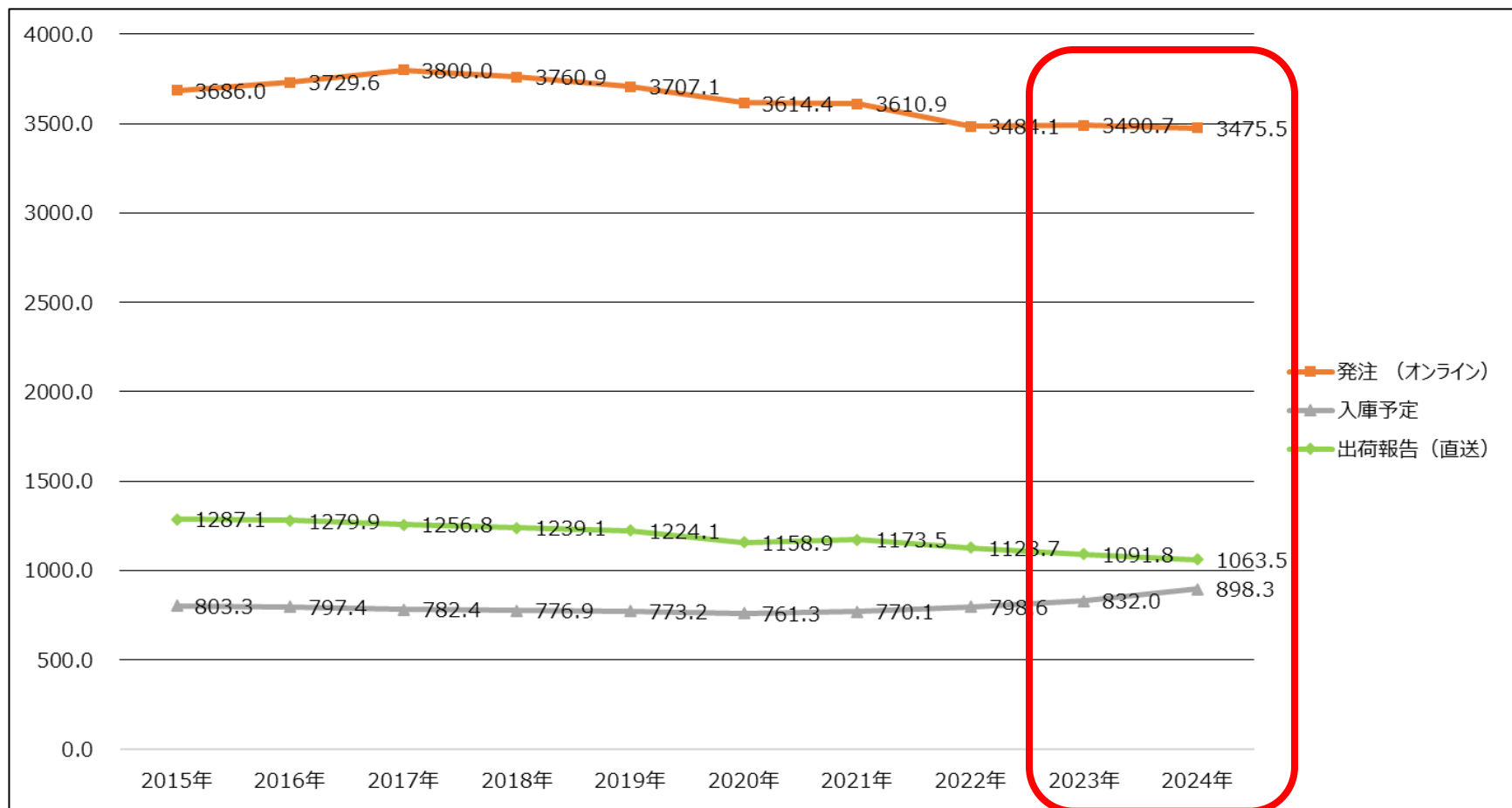
(3)－ 2. 発注データ、出荷報告データ、在庫予定データ

①発注データ : 直近1年で約－0.4% (－ 15.2千件)

②在庫予定データ : 直近1年で約＋8.0% (+ 66.3千件)

③出荷報告データ : 直近1年で約－2.6% (－ 28.3千件)

※出荷報告データの減少分は、在庫予定データの増加分となったものである。



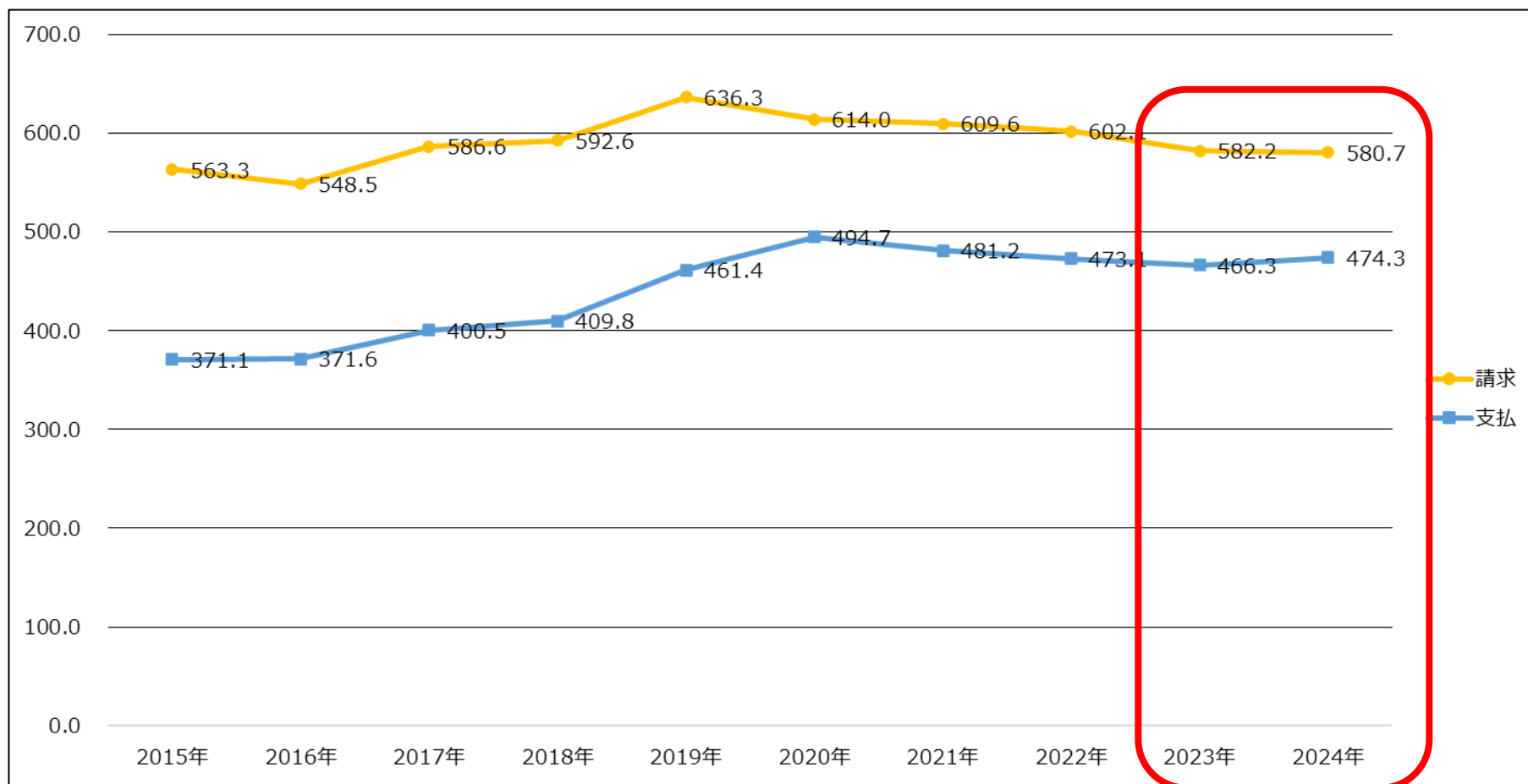
単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 3. 請求データ、支払データ

①請求データ : 直近1年で約－0.3% (－ 1.5千件)

②支払データ : 直近1年で約＋1.7% (＋ 8.0千件)

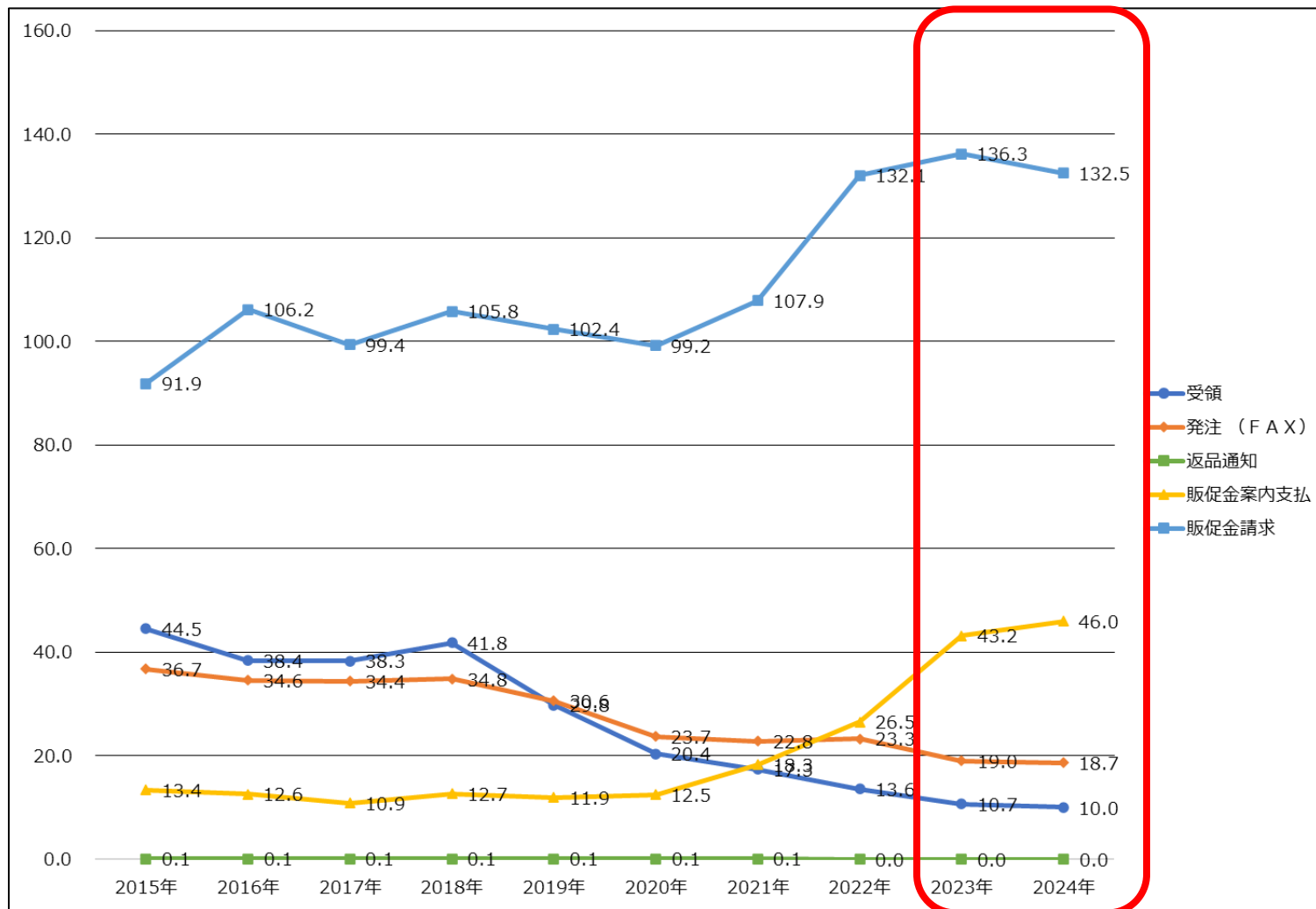
※利用方法としては、集計型を利用している加盟企業が多数を占める。



単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 4. その他のデータ種

各データ種とも利用が特定（一部）の卸⇄メーカー間でのみ運用され、業界全体に普及していない。

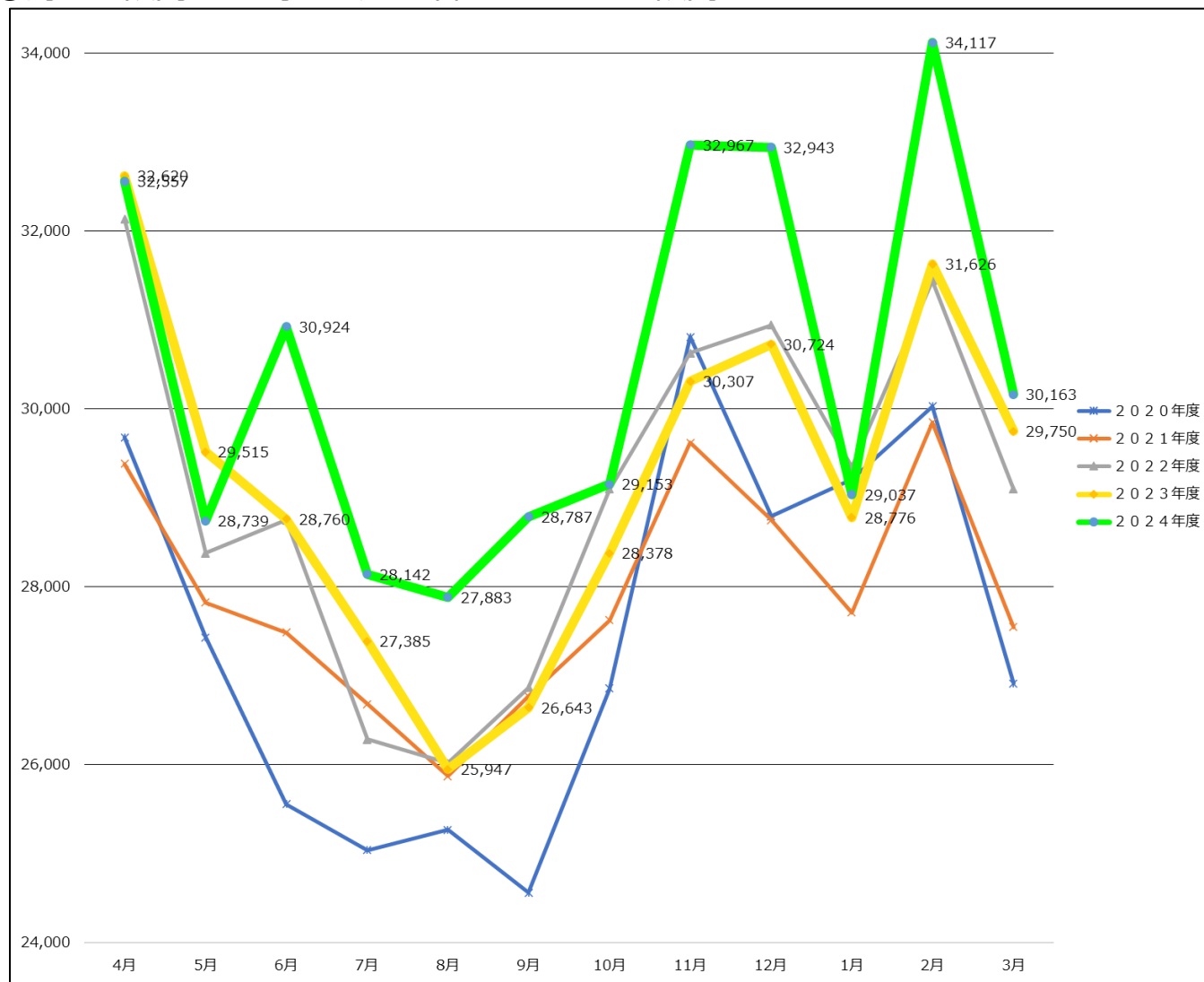


単位は【千件】 処理件数は月平均

(3)－ 5. 全件・月別

①年末(11～12月)と2月、4月の処理件数が増加傾向

②月毎の傾向は、大小あるが毎年同じような曲線傾向



(4) V2フォーマットの導入状況（2025年9月 実績）

①導入社数 : 発注データ 192社（卸 39、メーカー 153）

対昨年比で+4社（卸 ±0、メーカー +4）の増加

※2022年～2023年はレガシーEDIサービスの提供終了に伴いV2フォーマットへの切替が進んだが、
2024年～2025年は切替が停滞している。

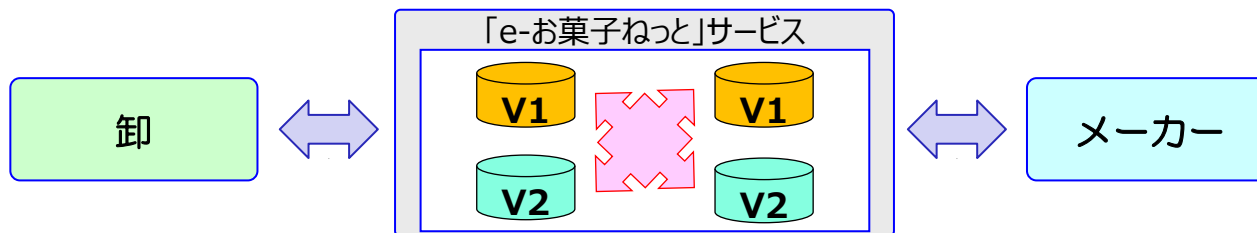
（新規企業はV2フォーマットを利用）

《 データ種別導入社数（右側は2024年9月との増減数） 》

単位：社

		発注		在庫予定		受領		返品通知		出荷報告		請求		支払		販売報告	
		03		13		14		18		23		35		36		43	
卸	V1利用	69	-2	34	-1	14	0	16	0	41	-1					46	0
	V2利用	39	0	29	-1	11	0	12	1	35	-2	57	1	49	1	37	-3
	全体	108	-2	63	-2	25	0	28	1	76	-3	57	1	49	1	83	-3
メーカー	V1利用	317	-13	93	-2	3	-1	7	-1	115	-4					47	-3
	V2利用	153	4	92	10	43	18	50	4	100	6	111	4	119	4	68	5
	全体	470	-9	185	8	46	4	57	3	215	2	111	4	119	4	115	2

(5) データ種別のV2フォーマットの導入状況（2025年9月 実績）



《2025年9月度の発生件数》

単位は【千件】

No.	データ種	卸 件数／比率	e-お菓子ねっと (総件数)	メーカー 件数／比率
1	発注	02 V1 2,330 —	3,244	1,874 —
		03 V2 914 28%		1,370 42%
2	在庫予定	11 V1 156 —	666	402 —
		13 V2 510 77%		464 54%
3	受領	12 V1 3 —	10	1 —
		14 V2 7 70%		9 90%
4	返品通知	19 V1 0 —	0	0 —
		18 V2 0 —		0 —
5	出荷報告	22 V1 553 —	939	640 —
		23 V2 386 41%		299 32%
6	請求	35 V2 508 100%	508	508 100%
7	支払	36 V2 393 100%	393	393 100%
8	販売報告	42 V1 10,931 —	21,593	13,323 —
		43 V2 10,662 49%		8,270 38%

補足 送信元・送信先で、データ種ごとにフォーマット（V1・V2）を選択できるため、データ交換の稼動状況（データ量）としては、卸・メーカーを区別して表記。

Ⅱ. 2025年度の検討事項

1. 伝票レスガイドライン作成の検討
2. 帳票請求支払データサービス

1. 伝票レスガイドライン作成の検討

2025年度の実施計画として「伝票レスガイドライン」の作成を検討しています。

(1) 作成の目的

ドットインパクトプリンターの市場規模縮小に伴い（市場規模：2000年/4300万台→2024年/160万台）、主要メーカーにおけるドットインパクトプリンターの生産終了が相次いでおり（表1）、数年以内に物理的に伝票発行ができなくなるリスクがあります。

伝票レス運用を個社単位で確立してしまうと、業界内で多数の運用が乱立することとなり、現場が多種多様の運用に対応することで疲弊することが考えられるため、「伝票レスガイドライン」の作成を検討しています。

表1：国内主要メーカーの生産/保守状況

	生産	保守
キヤノン	終了	終了
リコー		
日立		
OKI		
エプソン	継続	継続
富士通		

2. 帳票請求支払データサービス

2025年度～2026年度のシステム開発案件として、請求・支払・販促・役務情報のCSVデータとPDF帳票のダウンロード/作成機能の開発を検討中です。

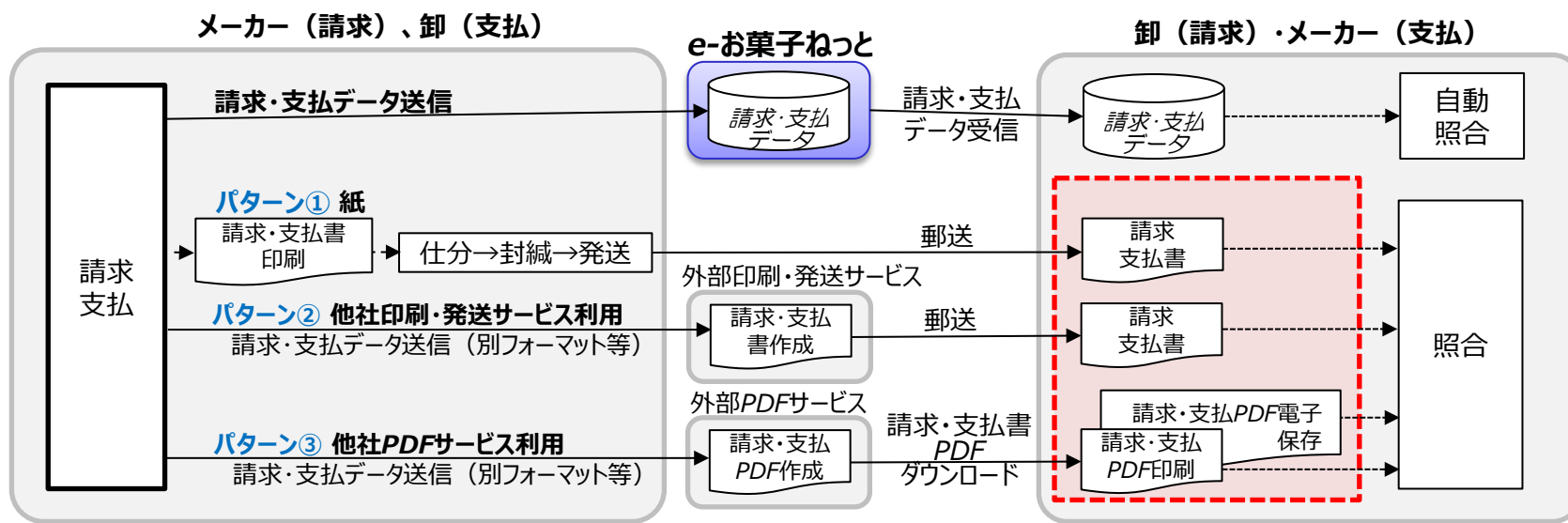
(1) 開発の目的

① サービス向上及びデータ種新規利用促進並びに新規会員の拡大。

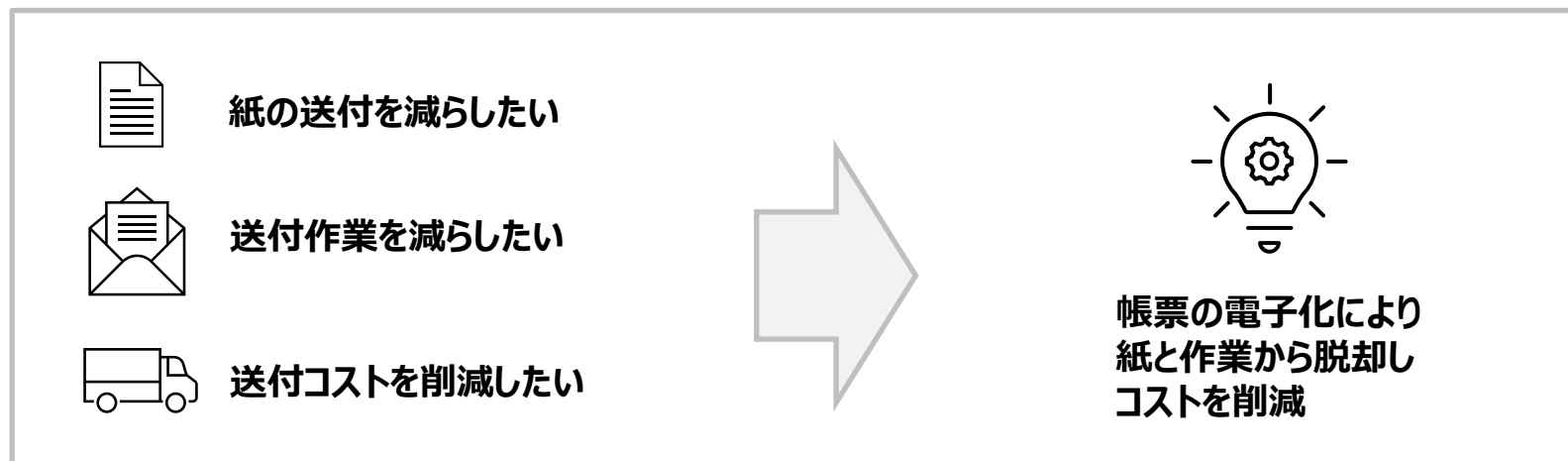
「e-お菓子ねっとに加入しているが、請求・支払データを利用していない企業」や「e-お菓子ねっと未加入で、紙の請求・支払書を受け取っている企業」（下記図のパターン①～③）等を利用拡大のターゲットとし、請求・支払データをEDIで利用せずとも、e-お菓子ねっとでCSVデータ/PDF帳票の送受信ができるサービスの提供。

【送信側】

【受信側】



②卸・メーカーの請求支払業務の効率化・省力化・コスト削減を支援



【メリット】

送信側	受信側
<運用面> ①印刷コスト削減（紙やトナーなどの消耗品が不要） ②郵送コスト削減（郵送代、封筒代、封入封緘の人件費が不要） ③環境負荷軽減（紙の消費を減らしSDGsに貢献） ④送付スピード向上（郵送による遅延なし） <機能面> ⑤法改正対応等によるシステム改修不要 （システム改修はe-お菓子ねっと側で対応） ⑥菓子業界標準フォーマットの請求書/支払書を利用 （独自帳票の用意が不要）	①受取スピード向上 （郵送による遅延、および郵送中の紛失リスクがなくなる） ②違算確認の効率化 （CSVデータで請求（明細）書/支払（明細書）を入手することにより手計算が不要） ②紙の保管スペース不要→電子保管 （物理的な保管スペース不要） ③検索・管理効率化 （過去の帳票の検索・管理が容易）

(2) 他サービスとの比較（費用は検討中）

想定利用量…500通/月、500明細/通

	本サービス		他社サービス 以下、PDF事例		郵送	
費用	◎	PDF : 10,000 (※1) (20円×500通) CSV : 10,000円 (※1) (0.2円×500明細×500通)	▲	60,000円 基本料 20,000円 (100通内容) PDF費用 40,000円 (100円×400通)	▲	55,000円 (110円 (※2) ×500通)
作業量	◎	データ作成 データ送信	◎	データ作成 データ送信	▲	請求/支払書作成 各明細書作成 封入封函

※1…PDFデータ利用料は送信元企業負担、CSVデータ利用料はメーカー企業負担となります。

※2…定形郵便物として送付した場合となります。

(3) 利用範囲

送信元企業はe-お菓子ねっと会員企業となりますが、送信先企業はe-お菓子ねっと非会員企業（菓子業界以外の企業も含む）でもご利用いただけることを想定しています。

従って、e-お菓子ねっと会員企業は全ての請求/支払に関する送信業務を本サービスで対応することが可能となります。

		送信先	
		会員企業	非会員企業
送信元	会員企業	○	○
	非会員企業	×	×

凡例
○…利用可能
×…利用不可

Ⅲ. お願い事項、情報共有 等

1. メール機能の登録情報最新化のお願い
(障害通知メール、情報共有メール・アンケート機能)
2. 各種アンケートへのご協力のお願い
3. SolutionGateについて (旧カスタマーポータル)
4. 導入事例の更新 (丸彦製菓様)

1. メール機能の登録情報最新化のお願い

e-お菓子ねっとご担当者様の変更があった際にはメール機能の登録情報の最新化をお願いいたします。

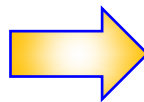
メール機能への登録に必要なマニュアルはe-お菓子ねっとホームページよりダウンロードいただけます。

また、ご担当者様の変更や削除等がありましたら手引書をご確認の上、ご対応ください。

(本件は障害連絡／重要案内を実施する際に利用するメールアドレスとなります。)

エラー通知メールアドレスの変更を実施する際には申込書記載の上、e-お菓子ねっとセンターに変更申請ください。)

ホームページ : HOME > 会員向け情報 > マニュアル集 > メール配信サービス



(1) 各種アンケートの目的

- ・e-お菓子ねっとでは会員企業様により良いサービスを提供するため、IT環境の動向、社会的ニーズも踏まえながら、会員の皆様の意向もお聞きした上で、定期的な機能開発を実施しています
- ・機能開発にあたっては、開発案件をシステム開発委員会、企画運営委員会で検討した上で、会員の皆様にアンケートを実施させていただき、皆様の回答から有効性評価を行っています
- ・会員の皆様のニーズをしっかりと汲み取り、適切な「有効性評価」を行うことが大変重要であり、現在行っている「アンケート調査」に、様々なご意見や回答を頂くことが必要になります

(2) 会員企業様へのお願い

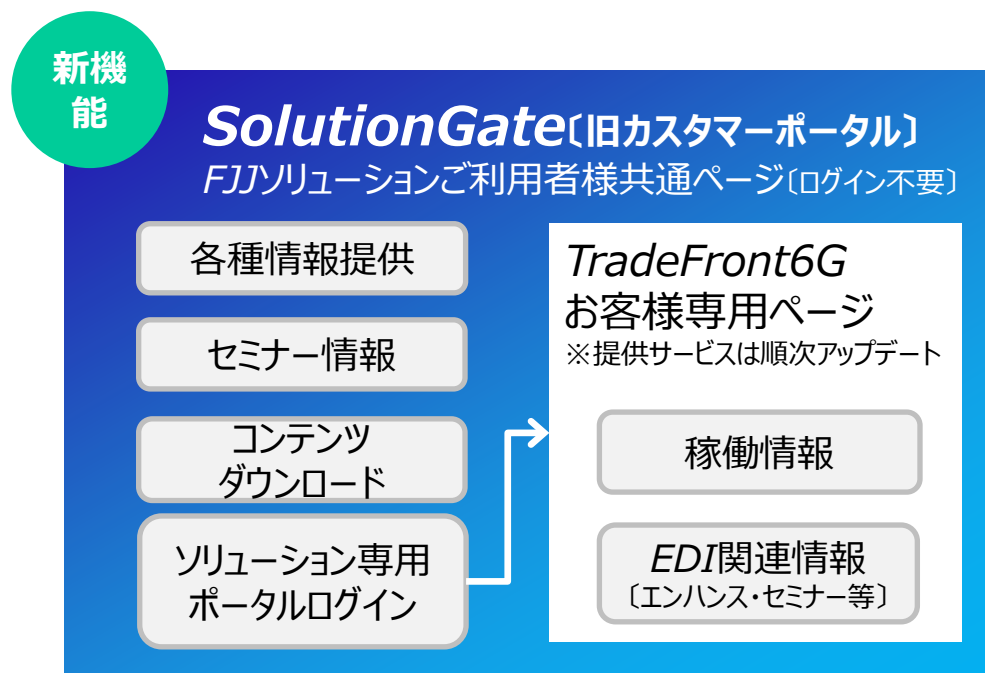
日々の業務で大変お忙しいとは存じますが、会員の皆様からの回答が、有効な機能の提供に繋がりますので、今後とも一層のご協力をお願い致します。

SolutionGate登録のお願い

8月頃より順次ご案内しているカスタマーポータルについて、ご登録をお願い致します。
今回、名称を新たにSolutionGateに変更いたしました。

SolutionGateの位置付け

SolutionGateは、ご利用中のTradeFront6Gに繋がるポータルプラットフォームです。
一部のFJJソリューション利用者向けに、情報提供ページも順次公開しています。



※お客様の大切な情報資産を守るため、ソリューション専用ポータルへのログインには
二要素認証(パスワード+スマホ・PCからのワンタイムパスワード)を採用

3. 進化のビジョン～“つながる”から“ひらく”へ～



4. 導入事例の更新（丸彦製菓様）

 菓子業界のEDIサービス

[お問い合わせ](#)[加入企業](#)[会員向け情報](#)

e-お菓子ねっととは？

サービス

申込案内

導入事例

研修会・説明会

Q&A

資料室

導入事例

導入事例

新規掲載

業務の効率化を目指しシステムをアップデート



品は

丸彦製菓株式会社
安心・安全を第一に、美味しさと品質にこだわる丸彦製菓株式会社。匠の心を全国へ届けるため、独自技術の開発や作業効率・正確性の向上に日々取り組んでいる。

メーカー

> 詳しく見る

卸・メーカーに於いて、メリットしかないと確信



経営 販売 製造

セイカ食品株式会社
菓子問屋として120年の歴史をもつセイカ食品株式会社。卸売業、製造・販売、物流事業を展開し、グループ全体で更なる効率化、事業の発展を追求する。

メーカー

> 詳しく見る

自社システムへの組み込みで入力作業が不要に



株式会社 マスヤ
世代を超えて愛されるお菓子とその楽しさを発信し、新しい菓子ビジネスの確立に取り組む株式会社マスヤ。デジタル化が進むこれからの取引を視野に業務改善を目指す。

メーカー

> 詳しく見る

アイテム数の多いメーカー様にもスムーズに注文

当初の想定以上の効率化やコスト削減を実現

業務効率化を実現する素晴らしいサービス



e-お菓子ねっと